

調理科1年生 日本の伝統文化・華道を学ぶ

平成29年11月18日(土) 調理科1年生が華道講習会を受講しました。講師には、華道家元池坊 栗原月華(くりはら げっか)先生をお招きしました。

「四季折々の草木が作り出す姿を美しさの根源とし、そこに「和」がある」という考えのもとで、心を込めて花をいけることが大切である。それぞれの花の命の歴史を思い、その見えない流れを汲み取ることが思いやりの「和」の心に通じると、花をいける心をお話いただきました。

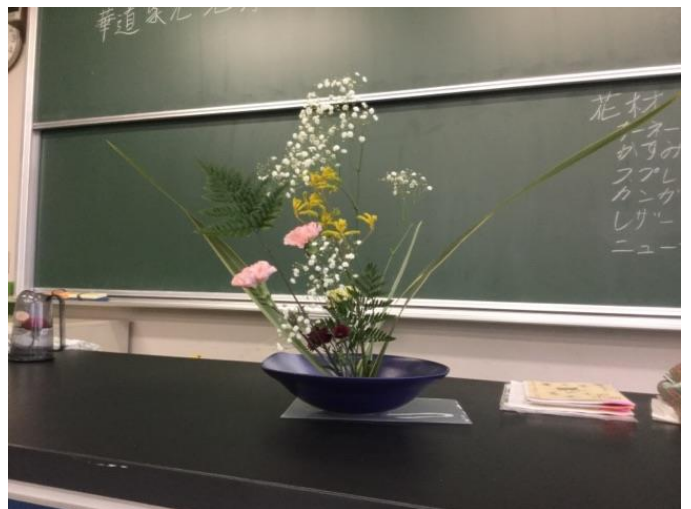
先生のデモンストレーションを見て今回は「自由花」という様式で生徒それぞれが、テーマを決め、花にいろいろな思いを込めて花をいけました。

大部分の生徒が生け花をするのが初めてで、試行錯誤し、先生のアドバイスを受けながら自分の「和」の心を花で表現していました。

講師の栗原月華先生から花をいける心をお話いただきました。



先生がいけた作品です。



一人ひとりアドバイスをいただきました。

